



横浜市立岡村小学校・学校だより R3.1.6 学校ホームページURL <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okamura/>

負の連鎖を断ち切り、子どもの未来を大切に前進します

校長 さいとう 齋藤 ともあつ 有厚

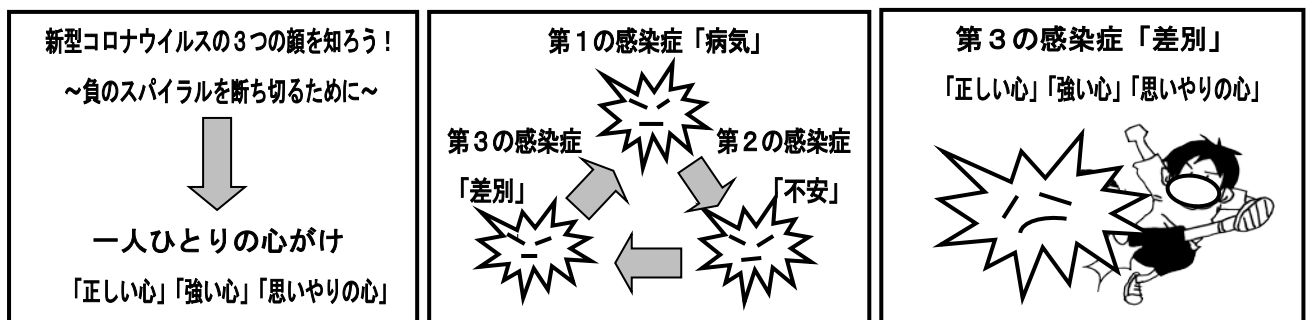
明けましておめでとうございます。旧年中は、保護者や地域の皆様大変お世話になりました。ありがとうございました。令和2年度の3ヶ月間、次の2点を柱に教育活動等を進めます。ご理解・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

- 新型コロナウイルス感染症の感染防止・拡大防止のための横浜市教育委員会策定のガイドラインを順守しつつ、子どもの未来（希望や夢）へつながる教育活動を創造する。
- 保護者の皆様からいただいたアンケート結果（マチコミ利用）、教育懇話会12/12にいただいたご意見・ご要望を受け止めながら、令和3年度の教育活動（コロナVer.）を計画する。

さて、1日現在、都市部を中心に新型コロナウイルス感染拡大が止まりません。以下に、冬休み前日に子どもたちへ伝えた話を紹介します。負の連鎖を断ち切って前進します。

「新型コロナウイルスに負けるな！心も体も元気な岡村っ子」

「病気」「不安」「差別」は、負のスパイラル。①病気は病気としての感染症、②不安は自分も感染するのではないか、近くに感染者がいるのではない等の心の感染症、③差別は②の不安が強くなり「医療関係者には近づかないようにしよう」「昨日休んだのはコロナだからかな」「近所に感染者が出たらしい。近づくな」などと思い、行動することです。「差別」を恐れ、体調に不安があっても受診せず、感染を広げてしまう等危険性が高まる、それが負のスパイラル（連鎖）です。これを起こすのは「人」です。



この負のスパイラルを断ち切るのも「人」です。「正しい心」「強い心」「思いやりの心」をもって行動すること、それが、差別を生まないこと、不安を軽減すること、感染症（病気）を収束、終息へ向かわせることにつながります。今回、岡村小学校の関係者に「新型コロナウイルスに感染した人」が確認されました。確認されてよかったと思います。早く発見し治療できれば広がることはありません。冬休み明けを、みんなで元気に迎えたいと思います。「差別をしない」「優しい言葉をかけ合う」思いやりの気持ちを大切に岡村小学校にしましょう。冬休み、健康に、そして、安全に気をつけながら過ごしてください。（12月25日の放送朝会の校長講話の概要です。3枚のスライドは日本赤十字社作成資料を参考に自作したものです。）